

# カーボンレーシングサクシオン

## 取扱説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。本書はご使用前に必ずお読みください。

本製品は、下記に示す車輛のみ取付可能です。

商品名	カーボンレーシングサクシオン
用途	自動車部品
コードNo.	70028-AT002
メーカー・車種	トヨタ GRヤリス 4BA-GXPA16
エンジン型式	G16E-GTS
年式	2020年9月～
備考	

○適合車輛の年式は2021年7月現在までのものです。

2021年7月以降に登録された車輛への適合については、お買上の販売店までお問い合わせください。

取説品番 E04521-T10020-00 2021/7/1 作成 Ver. 3-1.01 (禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

### はじめに

- この度はHKSカーボンレーシングサクシオンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。  
**本書は取付けを行う前に必ずお読みください。**
- 本書は本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。
- お客様又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社では一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用して生じた損害や、脱着工賃およびそれに付随する費用、また、自動車を使用することができないことによる損失等につきましては、一切の補償はいたしかねます。
- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されております。ノーマル車輛以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 車輛には組付誤差等ばらつきがあります。取付、塗装前に車輛に本製品の仮合わせをしてください。  
加工・塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- 本製品は製造の都合上、商品表面に小キズやカーボン織目の一定でない箇所等が存在する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。  
This product is designed for use in Japan only.
- 本製品の仕様は付属品を含め、改良のため予告なく変更をすることがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文はお買上の販売店までお問い合わせください。  
部品を発注する際は、商品名・コードNo.・車輛型式・エンジン型式を注文先にお伝えください。

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業員への危険レベルを示しています。



## 警告

作業員又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合



## 注意

作業員又は使用者が障害を負う危険が想定される場合（人損）

拡大物損の発生が想定される場合

（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害 [例えば、車輛破損及び焼損]）



## 警告

●電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。

- ・バッテリーのマイナス端子のターミナルを外してから作業を行ってください。
- ・コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。



## 注意

●本製品の誤使用及び分解は絶対に行なわないでください。

- ・誤使用及び分解したことにより、最悪の場合車輛が壊れる恐れがあります。
- ・本来の性能を損なう恐れがあります。

●作業を始める前にエンジンルーム内の温度が約 40℃位（手で触れて熱くない程度）に下がっていることを確認してください。

- ・火傷する恐れがあります。

●パイプ等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。

- ・異物がエンジンに入りエンジンが破損する恐れがあります。

●本製品は CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製品を含んでいます。

- ・無理な力や衝撃、高熱が加わると変形、破損、変色の恐れがあります。

●キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に異品、欠品の無いことを確認してください。

●ノーマルパーツの取付け取外しはメーカー発行の整備書をよく読んでから行ってください。整備書がお手元にない場合は、メーカーにてご購入ください。

●本製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。

●ボルト、ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルトのねじ部が破損します。

●取付け作業のため、一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。又、ノーマルパーツを取付ける際は、間違えて取付けないように取外す部品にはマーキングしてください。

●CFRP 部品を塗装する場合

- ・塗装作業前に車輛への仮付けを行い、無理なく取付くことを確認してください。塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- ・本塗りに前に下地処理（脱脂・足付け・サフェーサー仕上げ等）を行ってください。
- ・表面にピンホール等発生している場合があります。チェックし、必要であれば適宜処理をしてください。
- ・乾燥は常温乾燥で行ってください。強制乾燥する際は上限 50℃となります。
- ・塗料その他の資材・用具については各メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

●洗車時等は車輛前方から大量の水を長時間かけないようにしてください。

●パワーフロー本体のフィルターの交換は定期的に行なってください。

（交換の目安）3,000～5,000km または 3ヶ月～6ヶ月











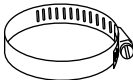



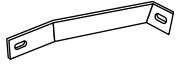




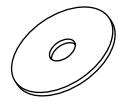
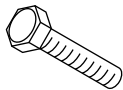

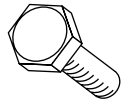

交換フィルターは別売りです。 品名：スーパーパワーフロー交換用フィルター（φ200）




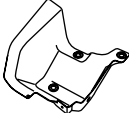
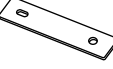
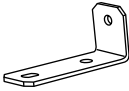


※洗浄でのメンテナンスは集塵効果が低下しますので絶対に洗浄しないでください。









・但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので、汚れ具合によっては上記サイクルより更に早めの交換・清掃をお勧めします。

※上記のメンテナンスを怠ると、本製品の性能が維持できないばかりか、車輛のエアフロメータセンサのセンサ部分が汚れて吸入空気量を正確に検知できなくなり、エンジン不調、破損を引き起こす恐れがあります。

## パーツリスト

No.	品名	数	形状	備考	No.	品名	数	形状	備考
1	パワーフロー本体	1		φ 200 -80	13	スプリング ワッシャ	6		M6
2	エアフロアダプタ パイプ	1			14	プレーン ワッシャ	7		M6
3	エアインテーク パイプ	1			15	フランジナット	3		M6
4	ジョイントホース	2		φ 80 L=55	16	ワッシャ プレート	1		
5	ジョイントホース	1		φ 80 L=70	17	ナット プレート	1		M6 ナット付
6	ホースバンド	1		#52	18	ボルト	1		M8-10
7	ホースバンド	5		#48	19	ボルト	1		M8-25
8	エアインテーク ステー	1			20	スプリング ワッシャ	1		M8
9	汎用ステー	1		φ 80	21	プレーン ワッシャ	2		M8
10	ボルト	1		M6-35	22	プレーン ワッシャ	1		M8 大径
11	ボルト	3		M6-30	23	フランジナット	1		M8
12	ボルト	2		M6-15	24	グロメット	4		

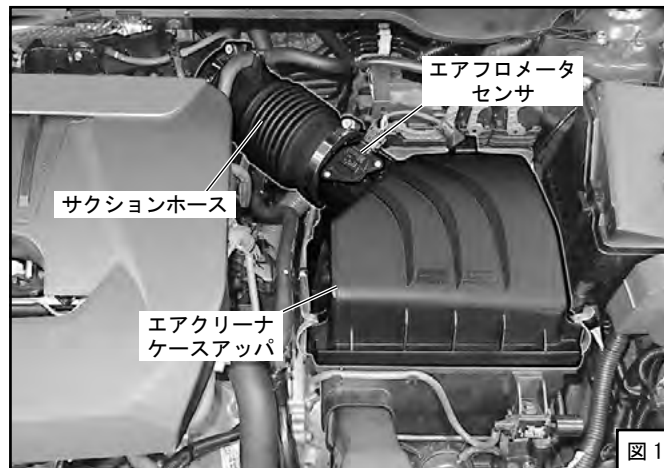
No.	品名	数	形状	備考
25	カラー	4		
26	スペーサー	1		φ 20- φ 7 L=10
27	ビス	2		M4-6
28	ヒート インシュレーター	1		
29	ヒート インシュレーター ステー No. 1	1		
30	ヒート インシュレーター ステー No. 2	1		
31	クリップ	2		
32	ゴムキャップ	3		φ 4

No.	品名	数	形状	備考
33	コルゲート チューブ	1		φ 15 L=100
34	両面テープ	1		30 × 30
35	クッションテープ	2		
36	タイラップ	5		L=100
37	タイラップ	5		L=150
38	クリップ付 タイラップ	1		
39	ステッカー	1		
40	取扱説明書	1		

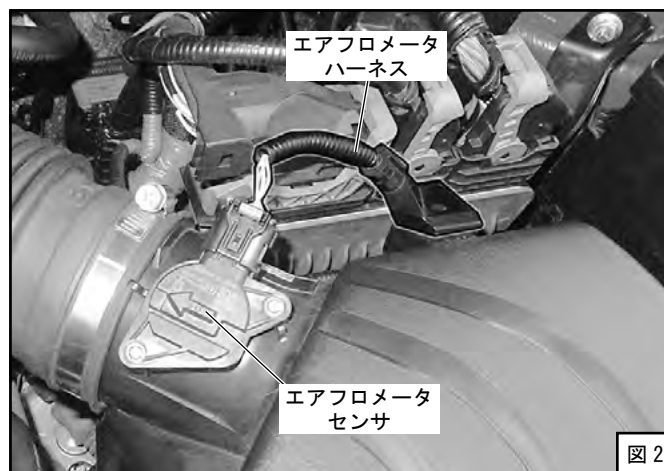
## 取付け方法

### 1. ノーマルパーツ取外し

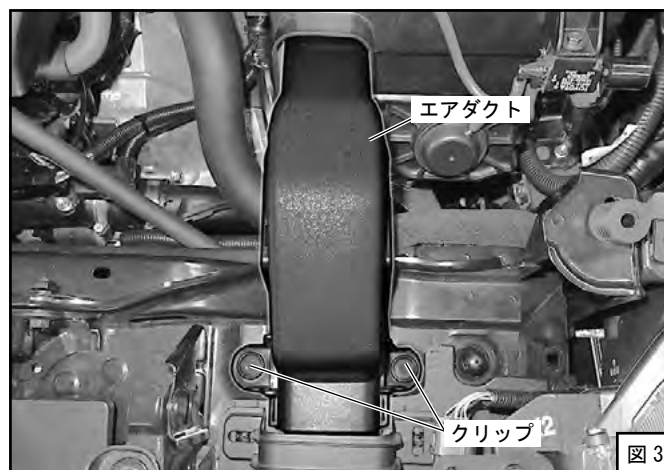
- (1) バッテリーのマイナス端子 (-) からケーブルターミナルを取外してください。
- (2) エアフロメータセンサからコネクタを外してください。(図1)



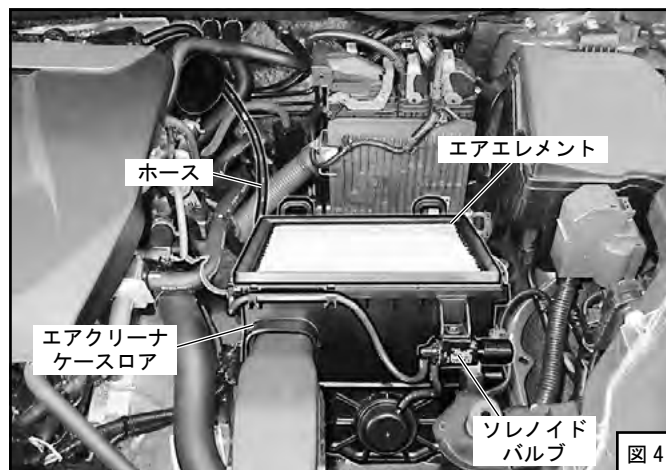
- (3) エアフロメータハーネスをブラケットから取外してください。(図2)
- (4) ホースバンドをゆるめ、エアクリーナケースアツパ、サクシジョンホースを取外してください。(図1)



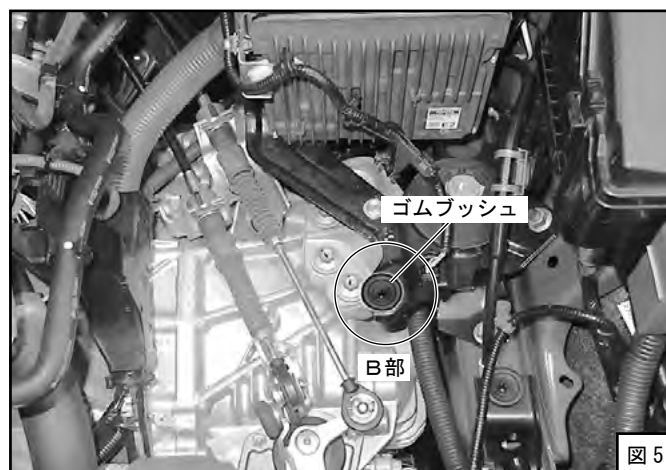
- (5) クリップ2個を外し、エアダクトを取外してください。(図3) (クリップは再使用します)



- (6) ソレノイドバルブからホースを抜いてください。(図4)
- (7) エアクリーナケースロアからソレノイドバルブを取外してください。(図4)
- (8) ソレノイドバルブに繋がっていたホースを取外してください。(図4)
- (9) エアエレメント、エアクリーナケースロアを取外してください。(図4)

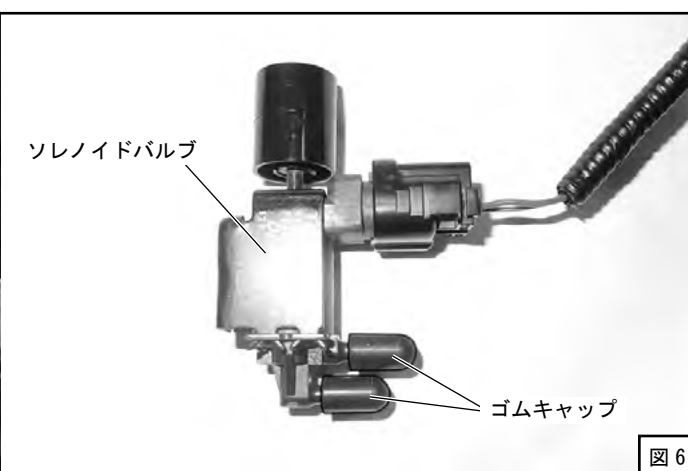
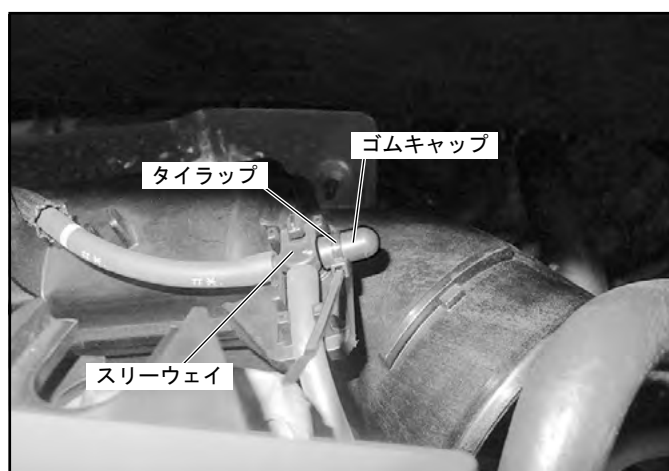


- (10) B部のゴムブッシュを取外してください。(図5)
- (11) エアクリーナケースアッパからエアフロメータセンサを取外してください。(図1)

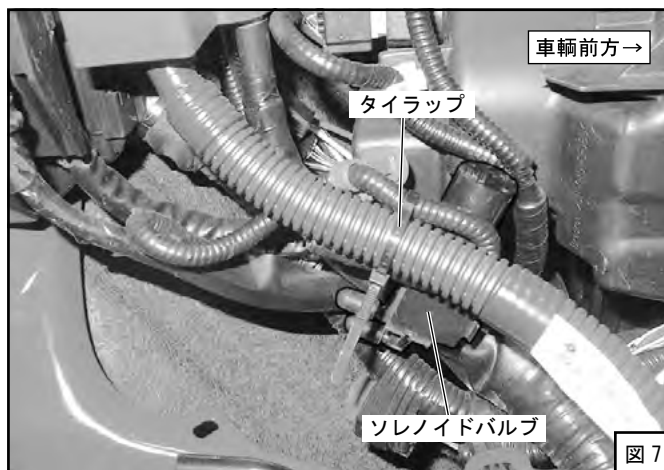


## 2. キットパーツ取付け

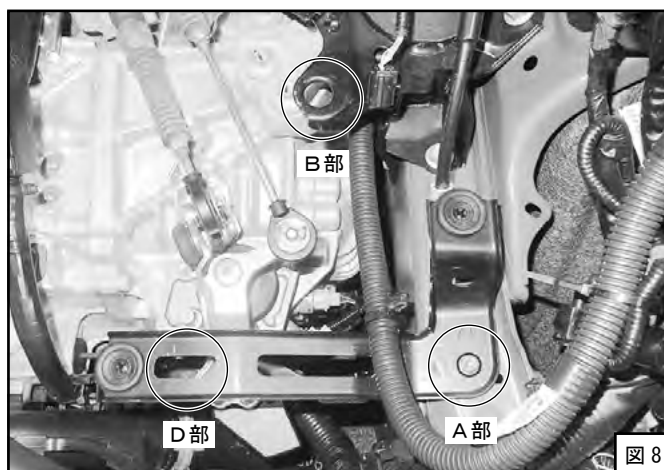
- (1) 1.-(6), (8) でホースを抜いたスリーウェイ、ソレノイドバルブにゴムキャップを取付けてください。スリーウェイに取付けたゴムキャップはタイラップ (L=100) で固定してください。(図6)



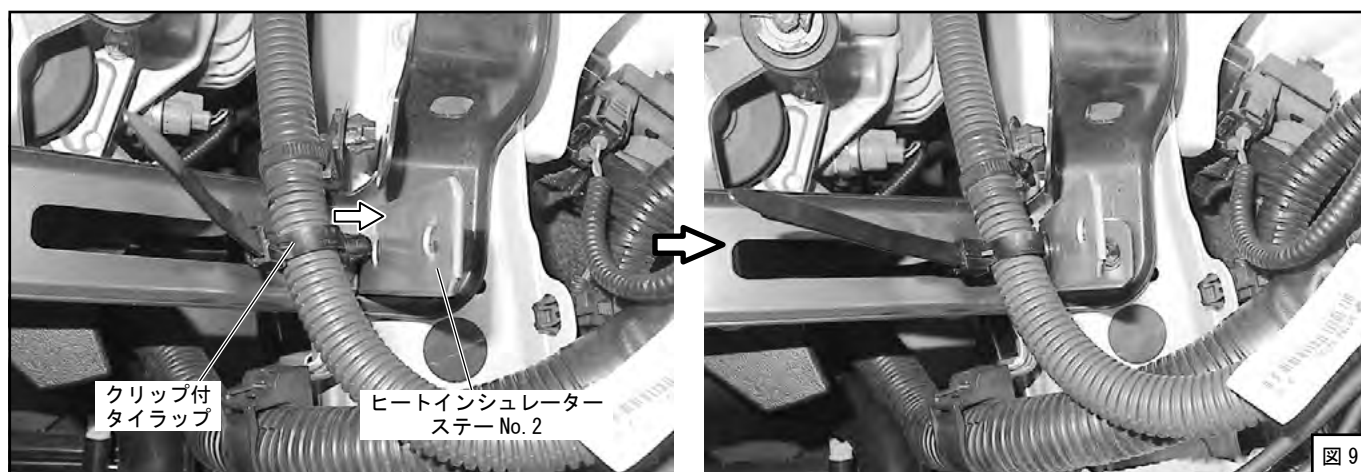
- (2) ソレノイドバルブをタイラップ (L=100) を使用して車輛ハーネスに固定してください。(図7)



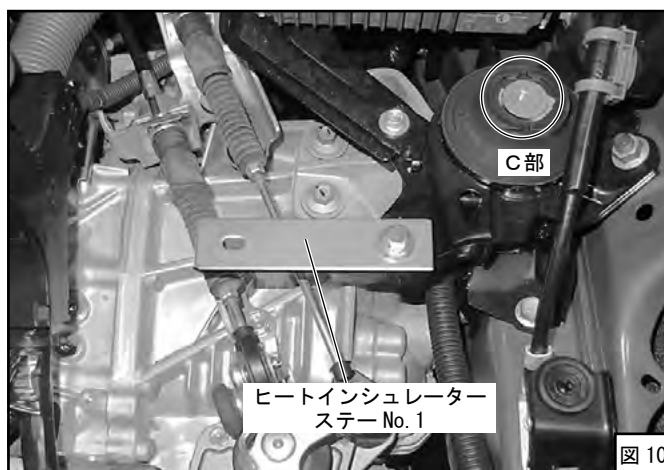
- (3) A部にヒートインシュレーターステー No. 2 をA部の純正ボルトを使用して取付けてください。(図8、図9、図13)



- (4) 車輛ハーネスにクリップ付タイラップを取付け、ヒートインシュレーターステー No. 2 の穴に固定してください。(図9)



- (5) B部にヒートインシュレーターステー No. 1 を取付けてください。(図8、図10、図13)



(6) ヒートインシュレーターにグロメットとカラーを取付けてください。(図 11)

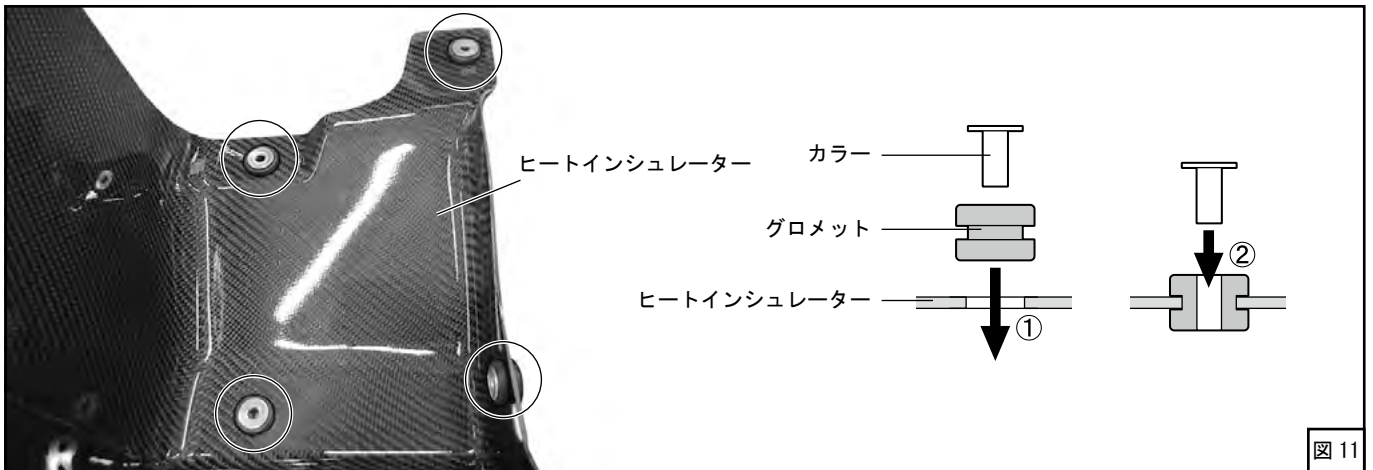


図 11

(7) クッションテープをカットして貼付けてください。(図 12)



図 12

(8) ヒートインシュレーターを取付けてください。(図 8、図 10、図 13)

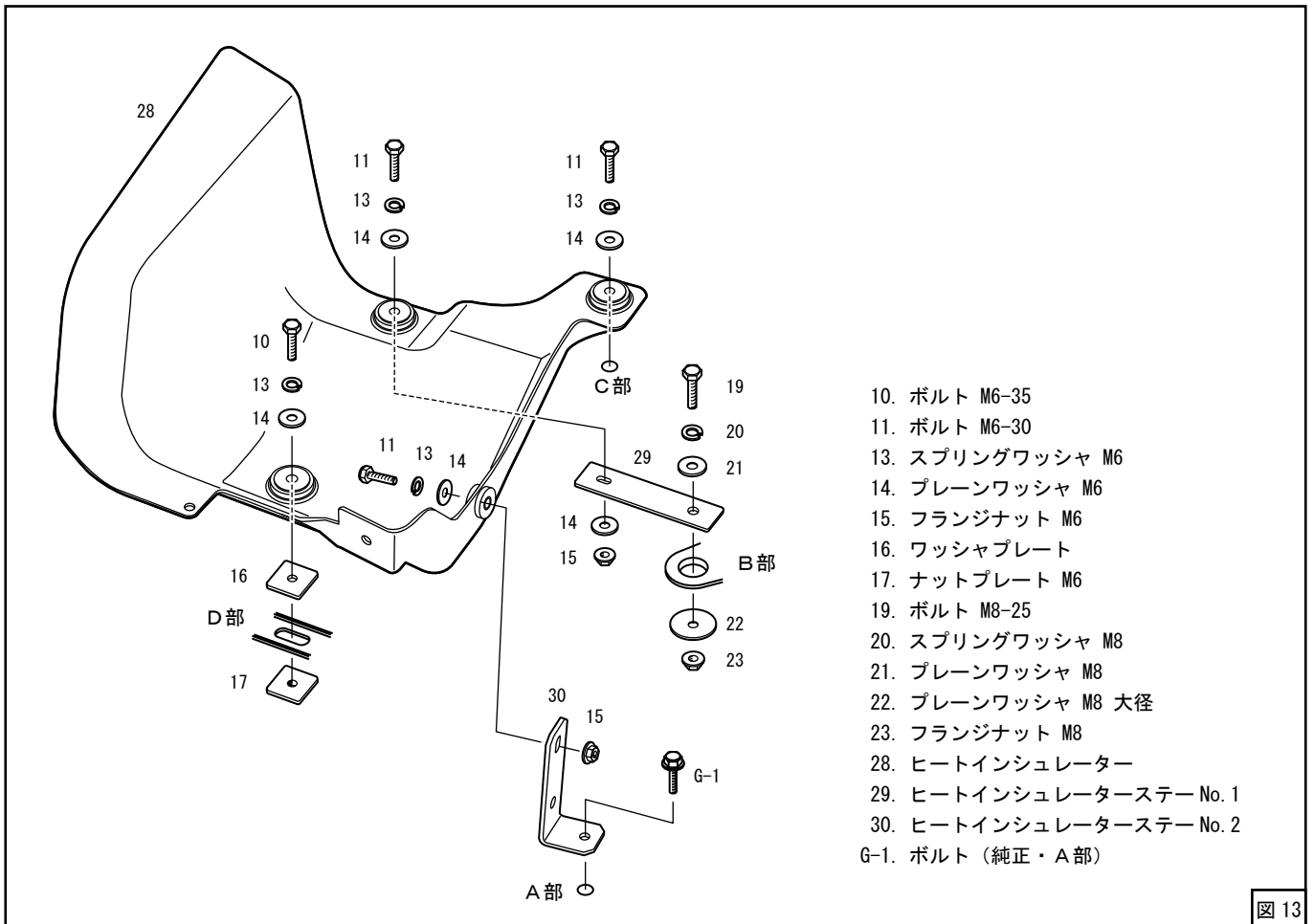


図 13



- (9) キットパーツのクリップ2個でヒートインシュレーターを固定してください。(図14)

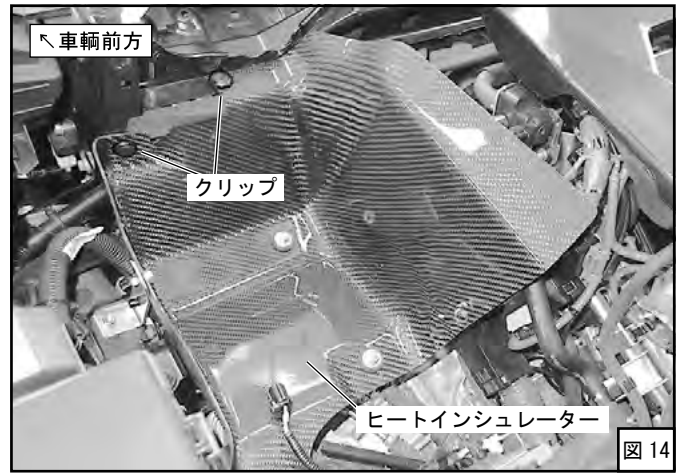


図14

- (10) エアフロメータセンサのリング（純正）がエアフロアダプタパイプに噛み込まないようにしながら図15の位置にいくことを確認し、キットパーツのM4ビスを使用して取付けてください。この時ビスを締めすぎないようにしてください。（締付けトルク 2.0 ~ 3.0N・m [0.2 ~ 0.3kgf・m]）(図15、図17)

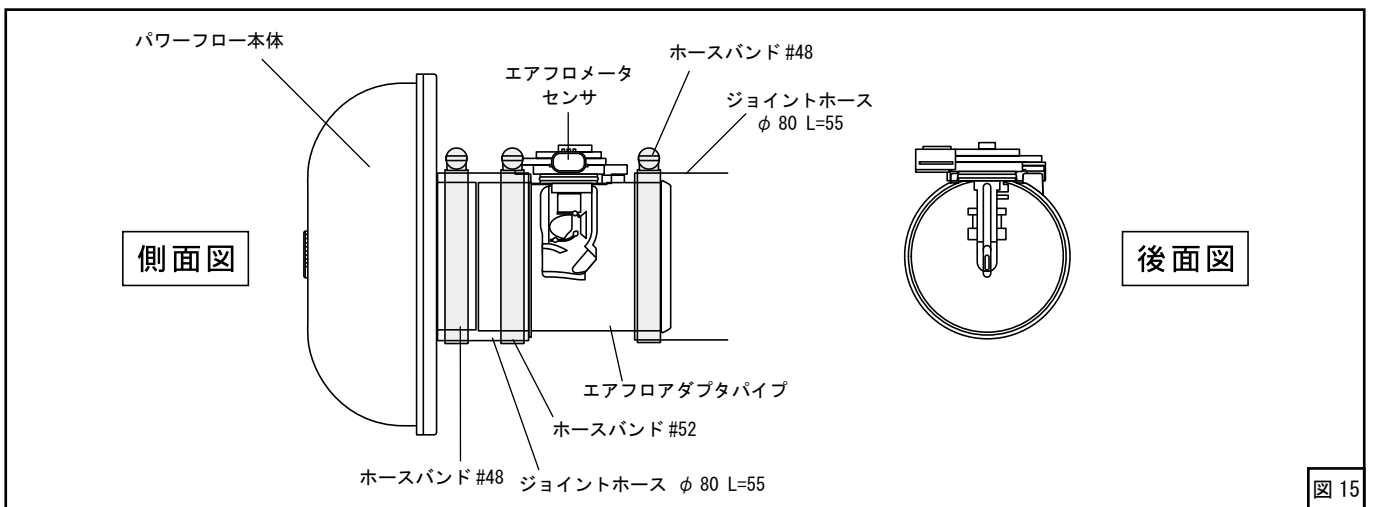
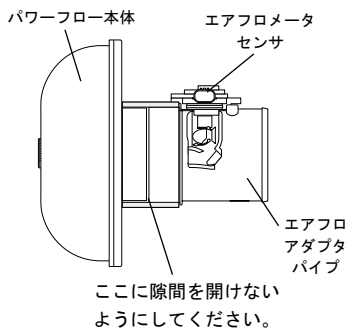


図15

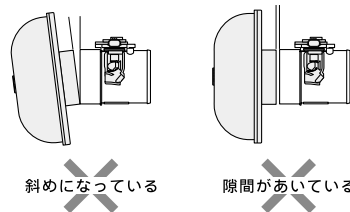
### ⚠注意

エンジン不調・破損の恐れがありますので、エアフロメータセンサ、パワーフロー本体、エアフロアダプタパイプは正確に装着してください。

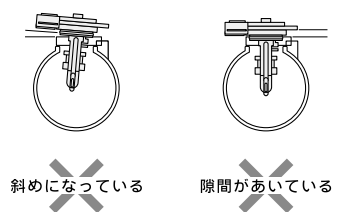
パワーフロー本体とエアフロアダプタパイプをぴったりくっつけて隙間を開けないように組み付けてください。



パワーフロー本体の間違った取付け方



エアフロメータセンサの間違った取付け方



### ⚠注意

エンジン不調・破損の恐れがありますので、エアフロアダプタパイプは分解しないでください。

(11) E部のボルトを外し、キットパーツを使用してエアインテークステーを仮付けしてください。(図16、図17)

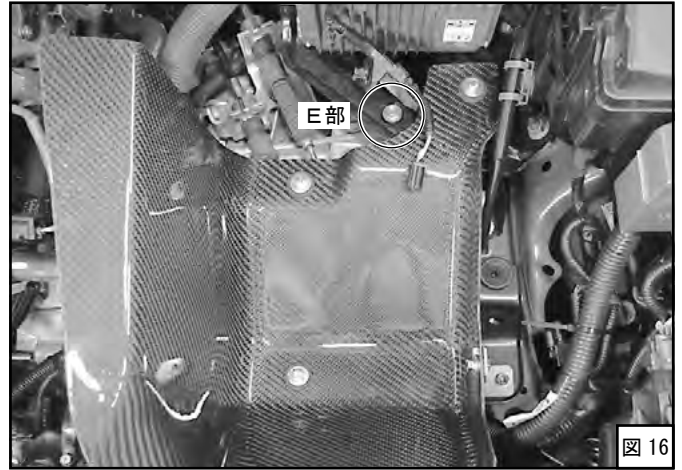


図16

(12) キットパーツを仮付けしてください。(図16、図17)

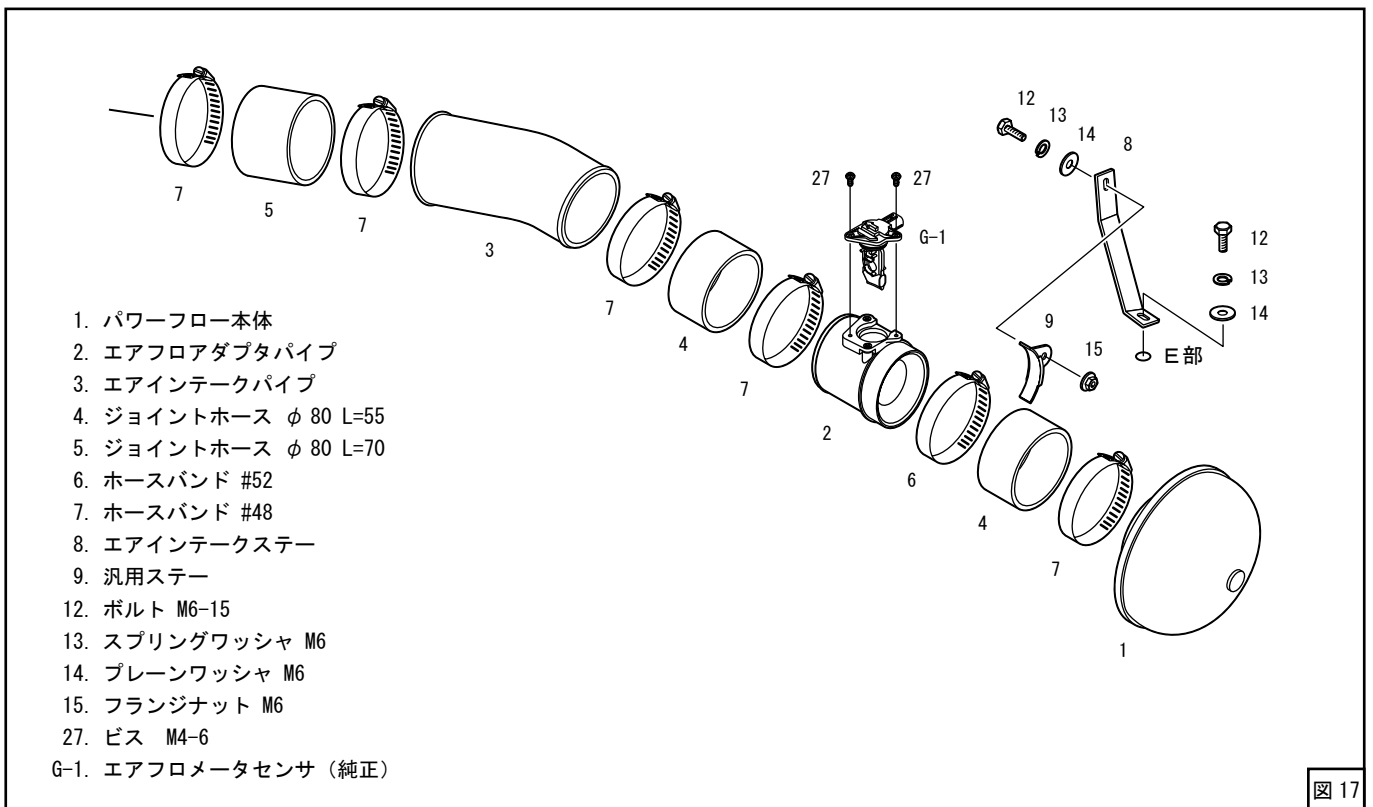


図17

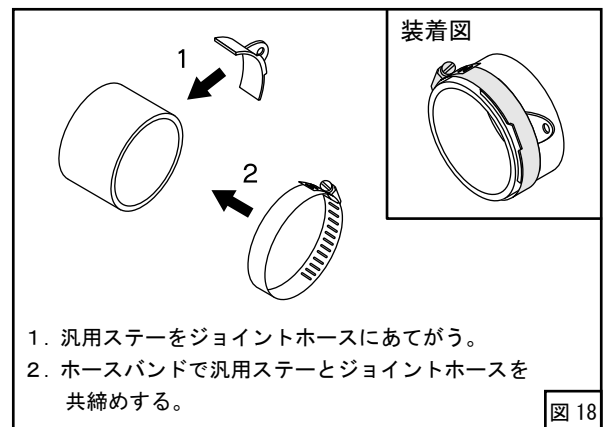


図18

- (13) キットパーツがボディなどと干渉しないように位置を決めてください。位置が決まったら、ホースバンド・ボルトを固定してください。(図19)

### アドバイス

パワーフロー本体のホースバンドを締める際は、工具の選択により締めすぎを回避できる場合があります。

(ドライバー系がおすすめです。ボックスレンチは力が入りすぎるためなるべく使用しないでください。やむを得ず使用する場合は力を加減して締めてください。)

締めすぎるとパワーフロー本体が変形または破損する場合があります。(締付けトルク:  $2.0 \sim 3.0 \text{ N}\cdot\text{m}$  {  $0.2 \sim 0.3 \text{ kgf}\cdot\text{m}$  })

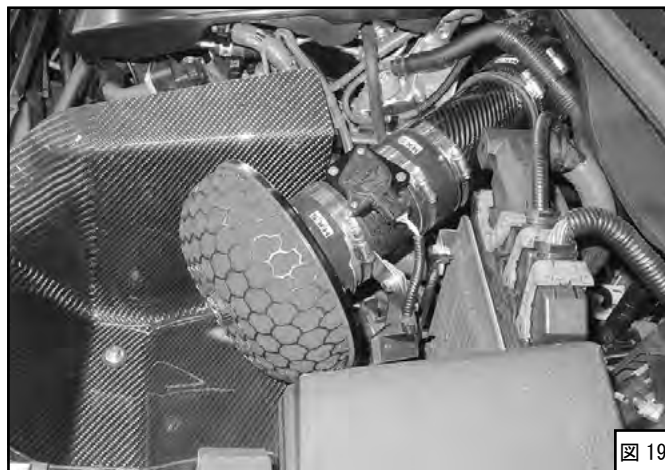


図 19

- (14) 純正ホースにコルゲートチューブを巻き付け、タイラップ (L=150) で固定してください。(図20)



図 20

- (15) 純正エアダクトにクッションテープを貼付けてください。(図21)

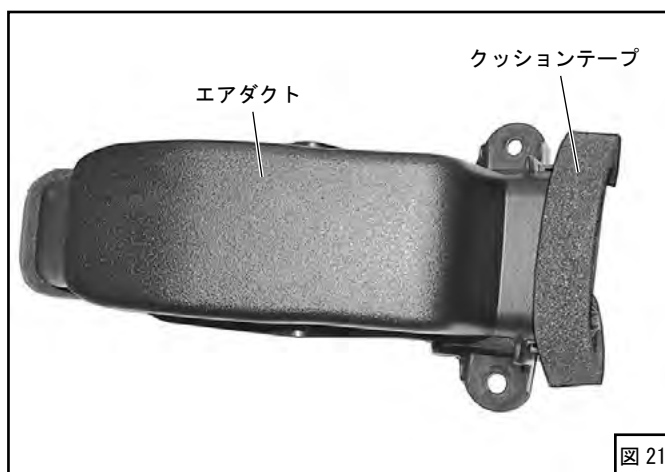


図 21

- (16) エアダクトに図22のようにφ9の穴を開けてください。(図22)

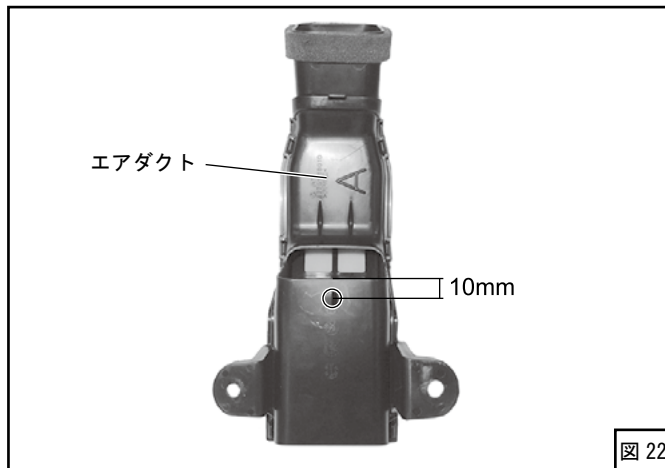
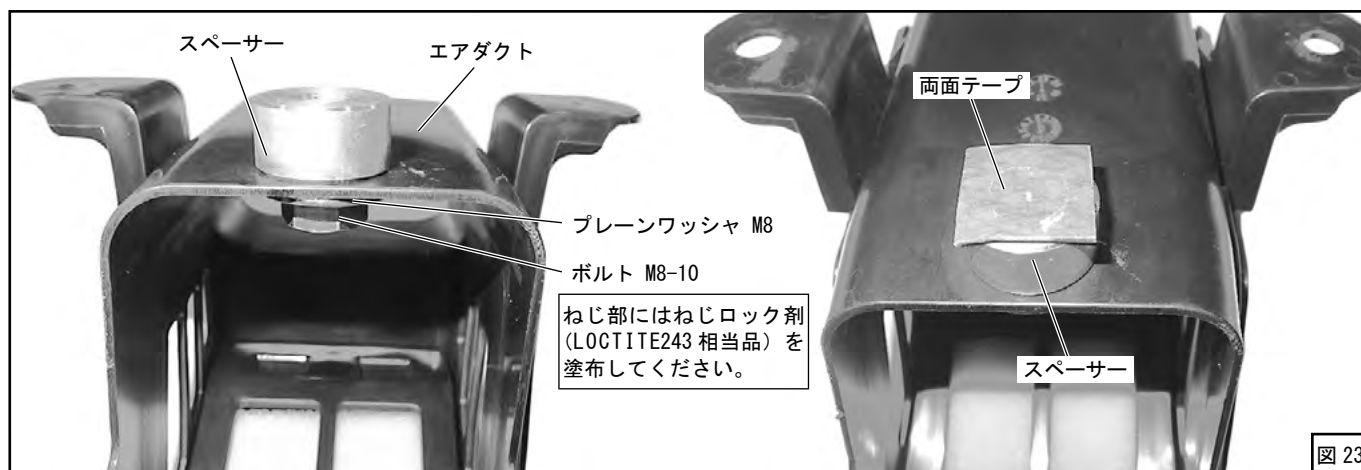
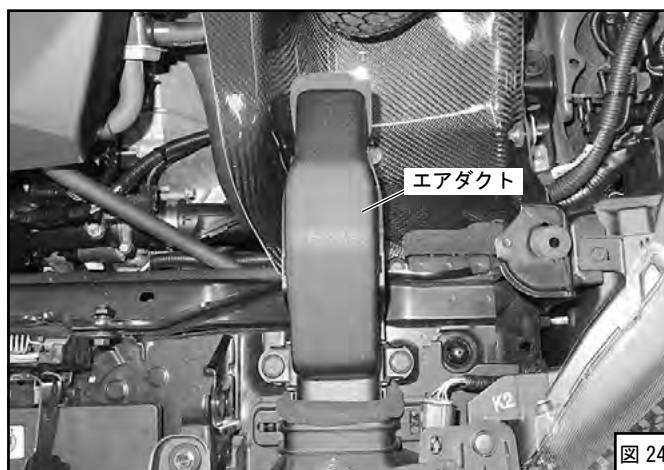


図 22

(17) エアダクトに開けた穴にスペーサーを取付け、両面テープを貼付けてください。(図 23)



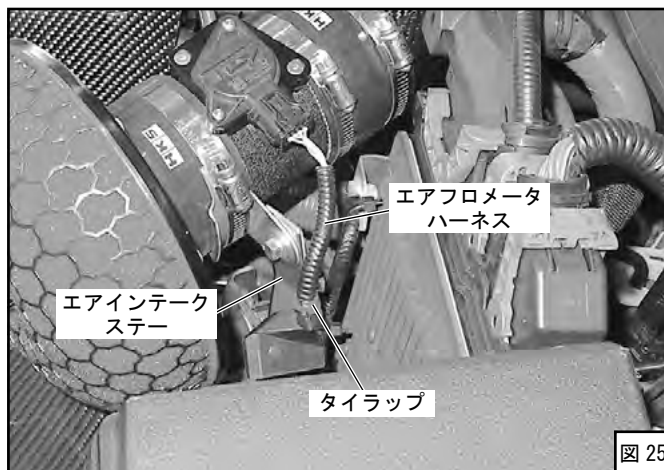
(18) 純正クリップを使用してエアダクトを元のように取付けてください。(図 24)  
取付け前に車両の両面テープ貼付け箇所を脱脂してください。



(19) エアフロメータセンサにコネクタを接続してください。

(20) エアフロメータハーネスをエアインテークステーにタイラップ (L=150) で固定してください。(図 25)

(21) バッテリーのマイナス端子 (-) にケーブルターミナルを取付けてください。



## 取付け終了後の確認

### エンジン始動前の確認

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか	
バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか	
ホースバンドが確実に締まっているか	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか	

### エンジン始動後の確認

確認項目	確認
各部からエア漏れがないか	
軽く2,3度空吹かしを行いスムーズにエンジン回転が上がるか	
部品による干渉音はないか	
アイドリング状態に異常はないか	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか (再度取付部の締付け確認)	

## 維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
- 故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。
- 本製品を譲られる時は、必ず次のオーナーのために取扱説明書をお渡してください。
- 本製品をお車から取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。
- 商品保護のためクリア塗装は施しておりますが、長時間の直射日光下での保管は本製品の劣化が早まる恐れがあります。できるかぎり直射日光が当たらないようにしてください。
- 定期的にボルト・ナット類に緩みやガタがないかを確認してください。
- 事故・接触等で本製品が破損・変形した場合、ただちに修理するか取外してください。
- 洗車時等は車輻前方から大量の水を長時間かけないようにしてください。

- スーパーパワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターの交換は定期的に行ってください。  
(交換の目安) 3,000 ~ 5,000km または 3ヶ月 ~ 6ヶ月  
但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので汚れ具合によっては早めの交換をおすすめします。  
交換フィルターは別売りです。  
品名 スーパーパワーフロー φ200交換用フィルター

## アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせは、専門業者またはお買上の販売店までお問い合わせください。

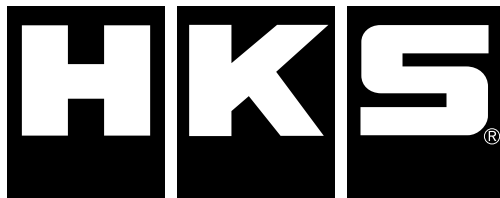
本書の記載内容は、予告無しに変更することがありますのであらかじめご了承ください。



株式会社 エッチ・ケー・エス  
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181

<http://www.hks-power.co.jp/>

禁無断複写・転載  
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.



# CARBON RACING SUCTION

## Instruction Manual

NAME OF PRODUCT	Carbon Racing Suction
PART NUMBER	70028-AT002
APPLICATION	TOYOTA GR YARIS GXPA16
ENGINE	G16E-GTS
YEAR	2020-
REMARKS	

Published in July, 2021 by HKS Co., Ltd.  
(Unauthorized reproduction is strictly prohibited.)


### NOTICE


This manual assumes that you have and know how to use the tools and equipment necessary to safely perform service operations on your vehicle. This manual assumes that you are familiar with typical automotive systems and basic service and repair procedures. Do not attempt to carry out the operations shown in this manual unless these assumptions are correct. Always have access to a factory repair manual. To avoid injury, follow the safety precautions contained in the factory service manual.

- This manual indicates items you need to pay attention to in order to install this product safely and lists precautions to avoid any possible damage and/or accidents.
- HKS will not be responsible for any damage caused by incorrect installation and/or use of this product.
- HKS will not be responsible for any labor expenses, related fees or losses incurred during vehicle downtime.
- This product was designed based on installing it onto a factory vehicle. The performance and/or safety cannot be guaranteed if this product was installed onto other inapplicable vehicles.
- The specifications of this product are subject to be changed without notice.
- This product may have small scratches or uneven points of the carbon surface due to a manufacturing process.
- This manual is subject to be revised without notice.
- For any lost parts, consumables or manual, please contact an Authorized HKS Dealer.

## SAFETY PRECAUTIONS

The following symbols are used in this manual to indicate danger levels to customers and workers.

 **WARNING** When the worker or user may be killed or seriously injured.

 **CAUTION** When it is assumed that workers or users may be injured (personal injury)  
When it is assumed that extended property damage may occur.  
(Extended property damage is property damage caused as a result of the product failure. [For example damage due to fire or other vehicle damage])

### **WARNING**

- To prevent electrical damage/burns/fire, always:
  - Disconnect the negative terminal of the battery before beginning installation.
  - When disconnecting wires/connectors, take extra care to avoid breaking/snapping the connectors.

### **CAUTION**

- Do not misuse this product.
  - Misuse of this product may lead to engine damage.
  - Misuse of this product may lead to loss of its original function.
- Prior to installation, make sure the engine bay temperature has cooled to approximately 40°C /104°F.
  - Failure to let the engine cool down properly can lead to severe burns.
- Insert clean rags into open piping to prevent contaminants from entering the pipes.
  - If neglected, contaminants in the piping can lead to engine damage.
- This product contains CFRP (carbon fiber reinforced plastic) products.
  - Unreasonable force, impact, or high heat may cause deformation, damage, or discoloration.

- Make sure that all of the parts listed in the Parts List are included in the kit.
- Reference the factory service manual for the vehicle when removing factory parts.
- Be careful when handling this product; avoid dropping or subjecting it to excessive impact. Failure to do so may result in product damage or improper installation.
- Use the proper tools when tightening nuts and bolts. If over tightened, the bolts may become damaged.
- Keep the removed factory parts in a safe place for ease of re-installation at a later date (if necessary).  
When reinstalling the removed factory parts, make sure to reinstall them correctly.

#### ● Painting CFRP parts

- Before painting, make sure to temporarily attach to the vehicle and confirm that it is installed properly.  
We don't accept the return goods after painting.
- Please do the surface treatment such as degreasing, grinding and primer surfacer before coating process.
- There may be pinholes on the carbon surface. If necessary to treat, please process accordingly.
- Dry at room temperature. The maximum heat limit is 50°C /122°F except for normal drying.
- Please manufacture instruction manual in regard of paint, coating material, tools and other materials.

#### ● When washing the vehicle, do not splash a large amount of water from the front of the vehicle for a long time.

#### ● Replace the air filter element at regular intervals:

(Recommended) Replace every 3,000~5,000km/2,000-3,200miles or every 3~6 months.  
Replacement air filter elements are sold separately.











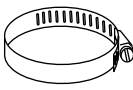

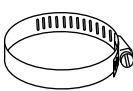

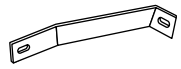







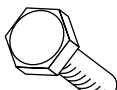

※ Do not wash the air filter elements as the filtration properties will be degraded.




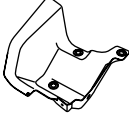
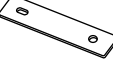
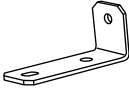


- There are certain conditions where, depending on dirt buildup, the filter may need to be cleaned/replaced earlier than the above recommended intervals.









※ If the vehicle and the product are not maintained properly as mentioned above, the product may not perform properly and the airflow meter sensor may not be able to detect the intake air volume accurately; it can lead to engine damage or faulty conditions.



## PARTS LIST

No.	Description	QT	Image	Remarks	No.	Description	QT	Image	Remarks
1	Filter Assy	1		200mm -80mm	13	Spring Washer	6		M6
2	Airflow Adapter Pipe	1			14	Flat Washer	7		M6
3	Air Intake Pipe	1			15	Flange Nut	3		M6
4	Joint Hose	2		80mm L=55	16	Washer Plate	1		
5	Joint Hose	1		80mm L=70	17	Nut Plate	1		M6 w/nut
6	Hose Clamp	1		#52	18	Bolt	1		M8-10
7	Hose Clamp	5		#48	19	Bolt	1		M8-25
8	Air Intake Bracket	1			20	Spring Washer	1		M8
9	Universal Bracket	1		80mm	21	Flat Washer	2		M8
10	Bolt	1		M6-35	22	Flat Washer	1		M8 Large
11	Bolt	3		M6-30	23	Flange Nut	1		M8
12	Bolt	2		M6-15	24	Grommet	4		

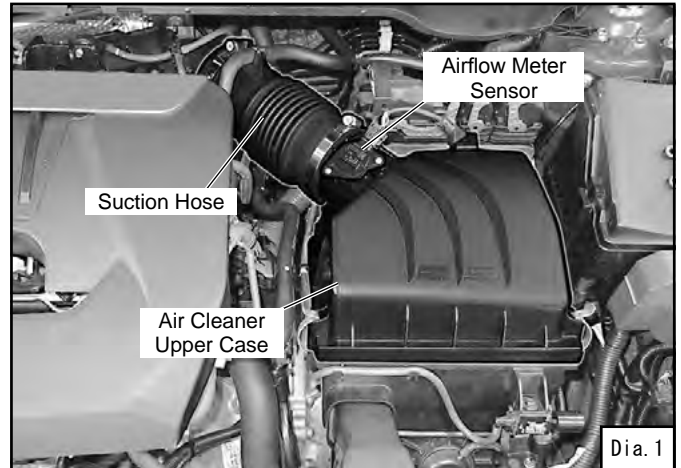
No.	Description	QT	Image	Remarks
25	Collar	4		
26	Spacer	1		20mm-7mm L=10
27	Screw	2		M4-6
28	Heat Insulator	1		
29	Heat Insulator Bracket No.1	1		
30	Heat Insulator Bracket No.2	1		
31	Clip	2		
32	Rubber Cap	3		4mm

No.	Description	QT	Image	Remarks
33	Corrugated Tube	1		15mm L=100
34	Double Sided Tape	1		30x30
35	Sponge Tape	2		
36	Tie Wrap	5		L=100
37	Tie Wrap	5		L=150
38	Clip Tie Wrap	1		
39	Sticker	1		
40	Instruction Manual	1		

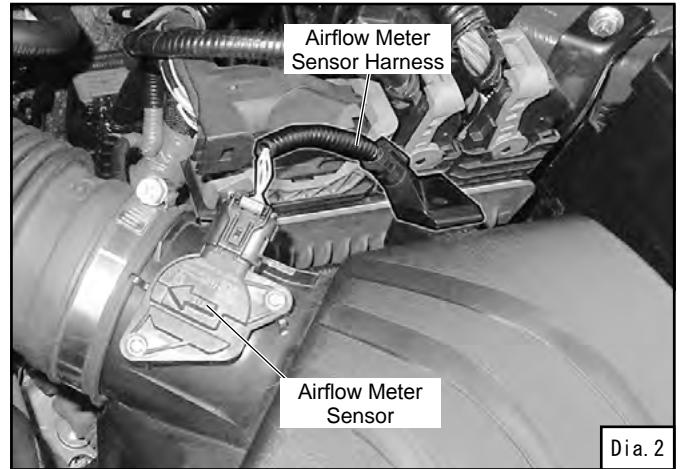
## INSTALLATION PROCEDURE

### 1. REMOVAL OF FACTORY PARTS

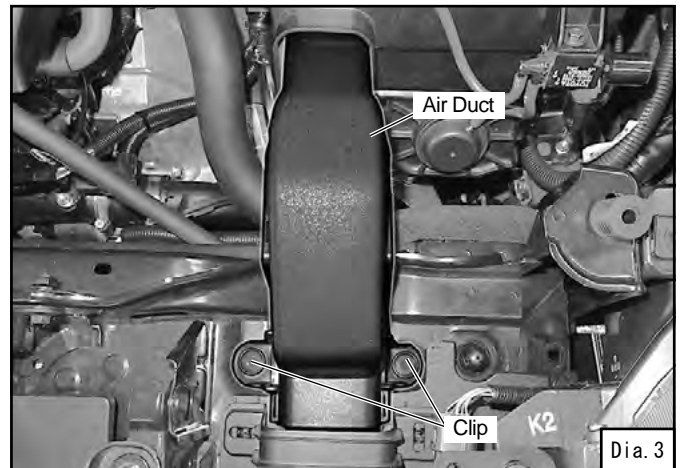
- (1) Disconnect the negative terminal of the vehicle's battery.
- (2) Disconnect the connector from the airflow meter sensor.  
(Dia. 1)



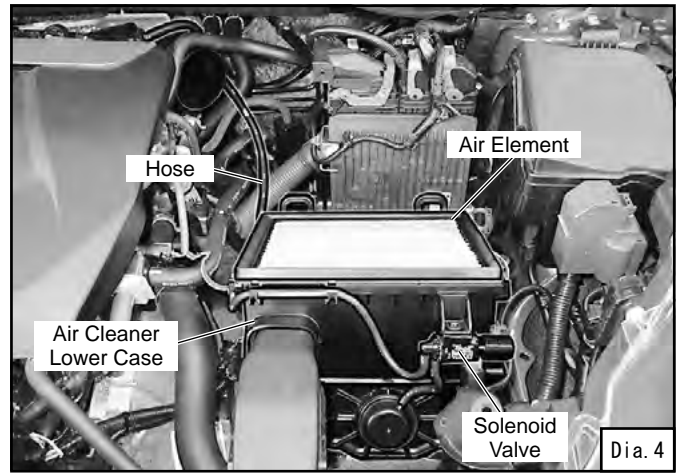
- (3) Remove the airflow meter sensor harness from the bracket.  
(Dia. 2)
- (4) Loosen the hose clamp to remove the air cleaner upper case and the suction hose. (Dia. 1)



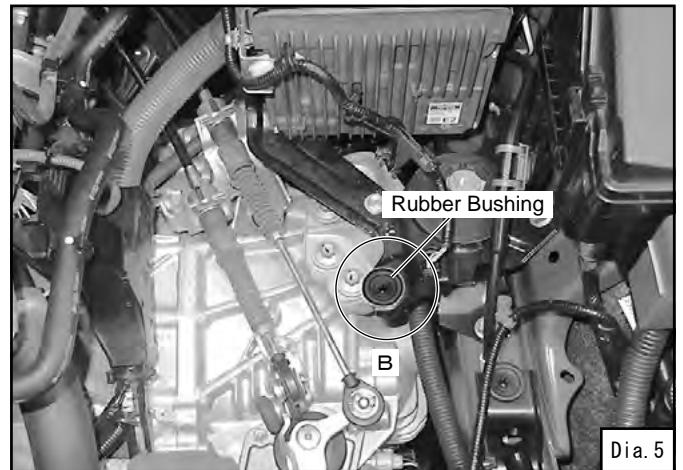
- (5) Remove 2 Clips to remove the air duct. (Dia. 3)  
(The clips will be reused.)



- (6) Remove hoses from the solenoid valve. (Dia. 4)
- (7) Remove the solenoid valve from the air cleaner lower case. (Dia.4)
- (8) Remove the hose connected to the solenoid valve. (Dia. 4)
- (9) Remove the air element and the air cleaner lower case. (Dia. 4)

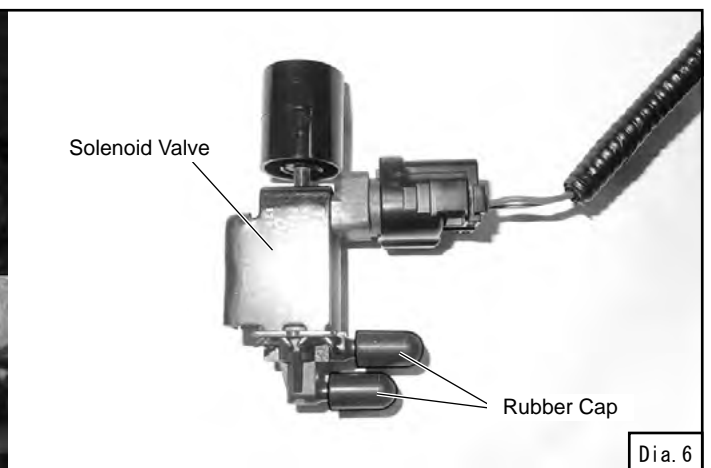
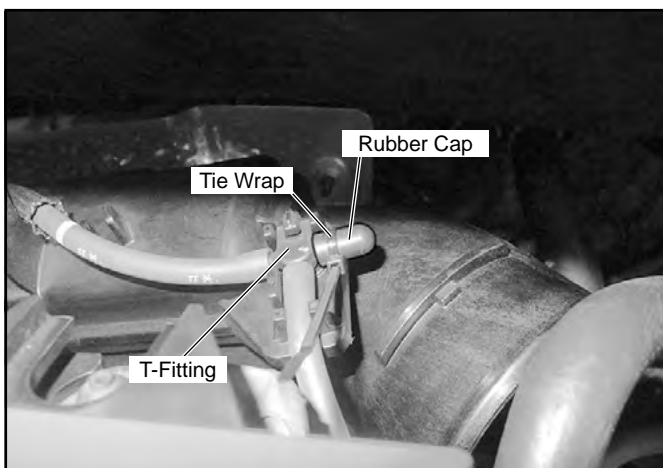


- (10) Remove the rubber bushing from "B". (Dia. 5)
- (11) Remove the airflow meter sensor from the air cleaner upper case. (Dia.1)

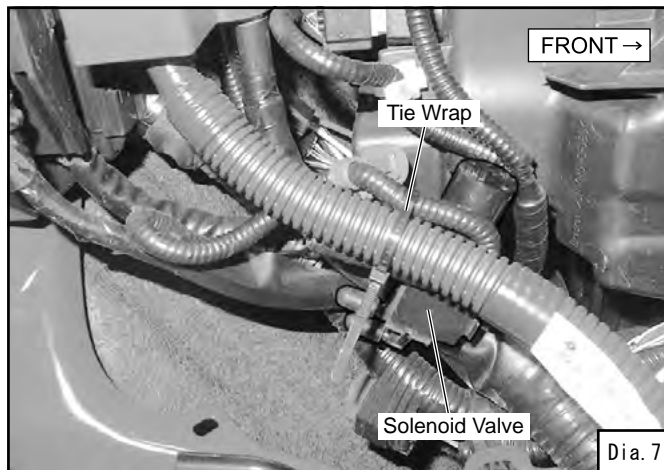


## 2. INSTALLING THE KIT

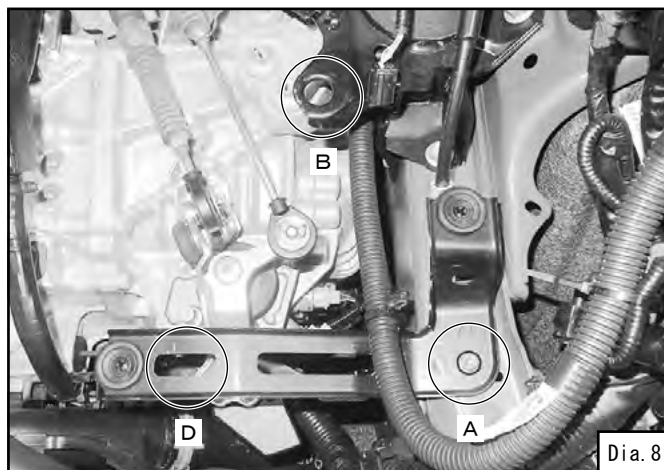
- (1) Install rubber caps to the T-fitting and the solenoid valve from which the hose was pulled out in 1.-(6) and (8). Secure the rubber cap attached to the T-fitting with a tie wrap (L=100). (Dia. 6)



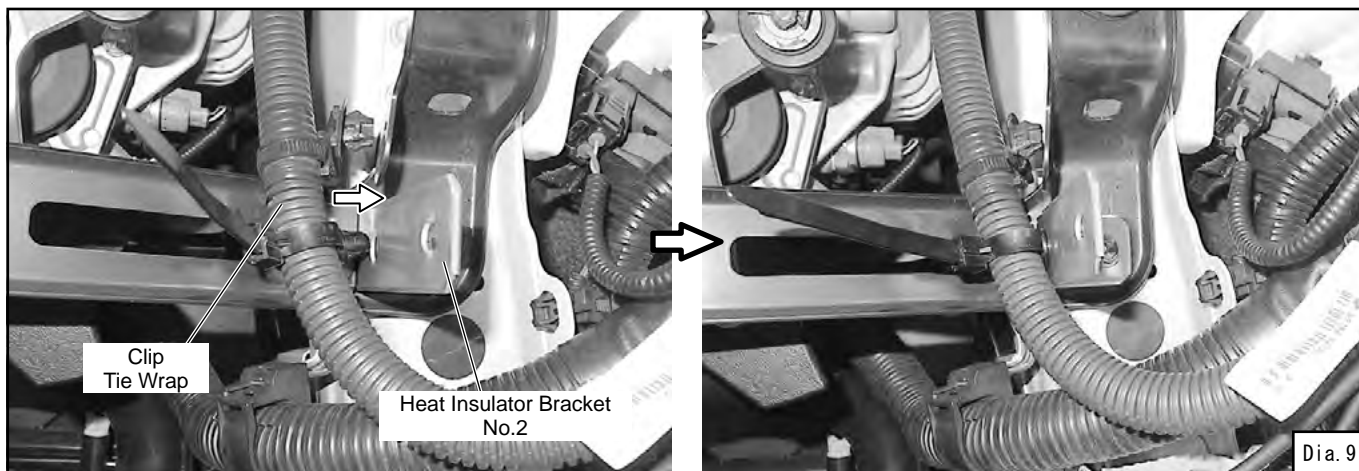
- (2) Secure the factory solenoid valve to the factory wire harness using the tie wrap (L=100). (Dia. 7)



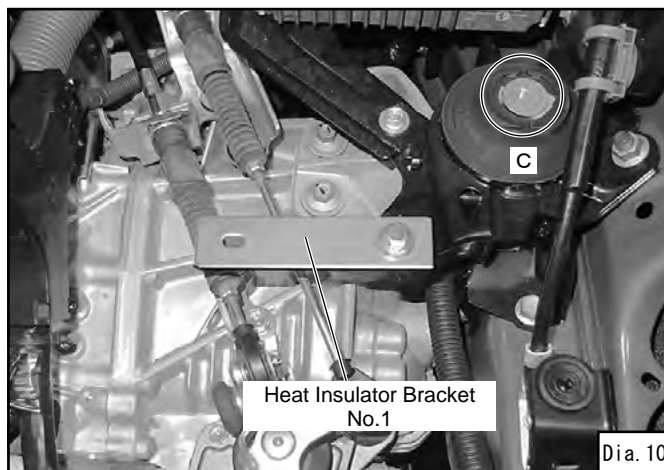
- (3) Install the heat insulator bracket No.2 to "A" using factory bolt of "A". (Dia. 8, 9, 13)



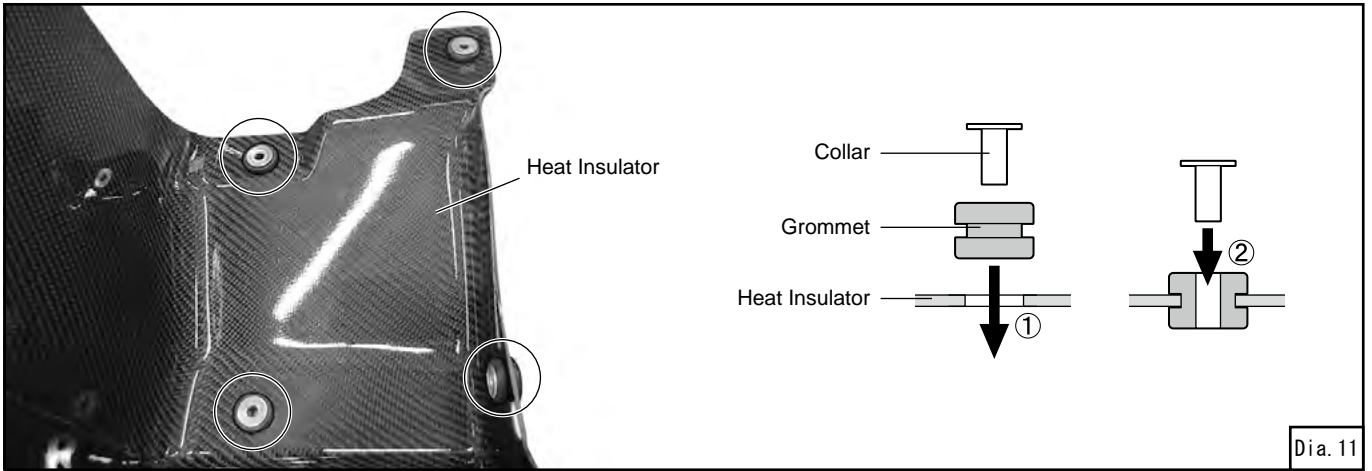
- (4) Install the clip tie wrap to factory wire harness and secure to the hole of the heat insulator bracket No.2. (Dia. 9)



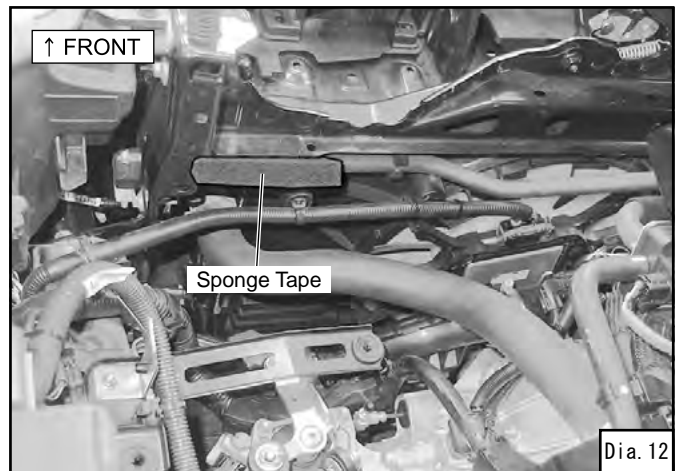
- (5) Install the heat insulator bracket No.1 to "B". (Dia. 8, 10, 13)



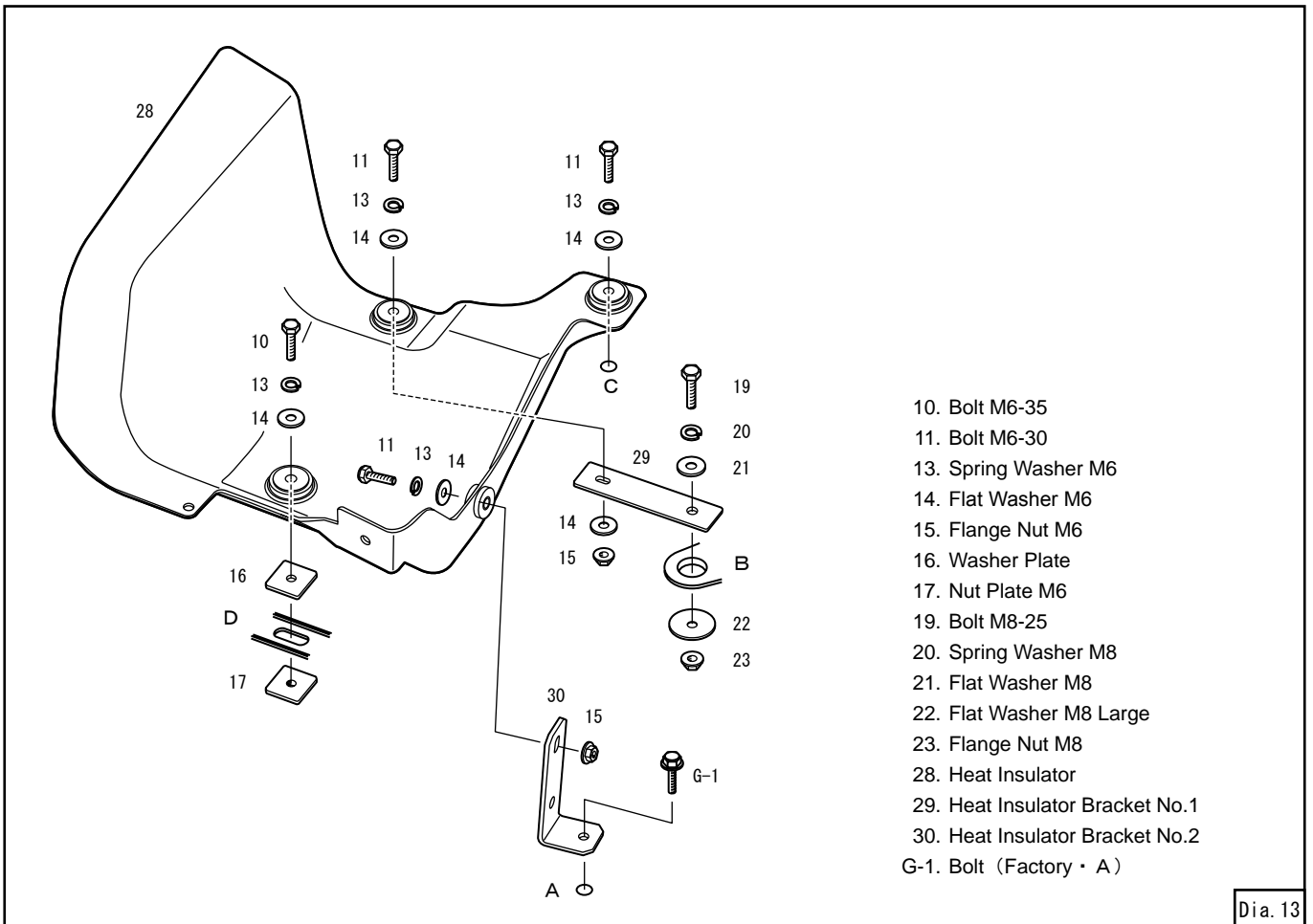
(6) Install 4 sets of grommets and collars to the heat insulator. (Dia. 11)



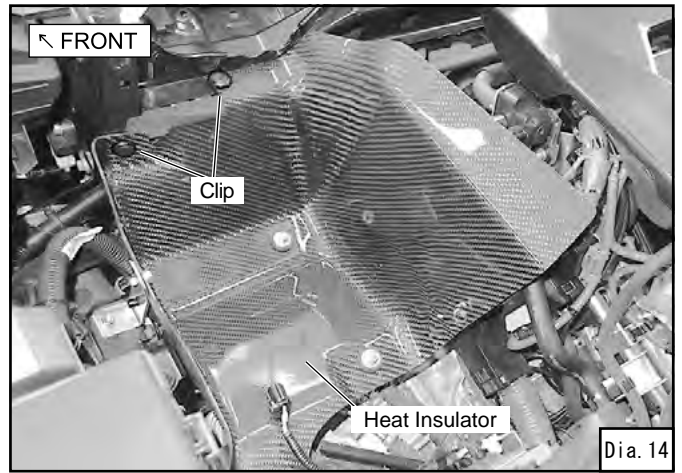
(7) Cut the sponge tape and attach to the vehicle. (Dia. 12)



(8) Install the heat insulator. (Dia. 8, 10, 13)

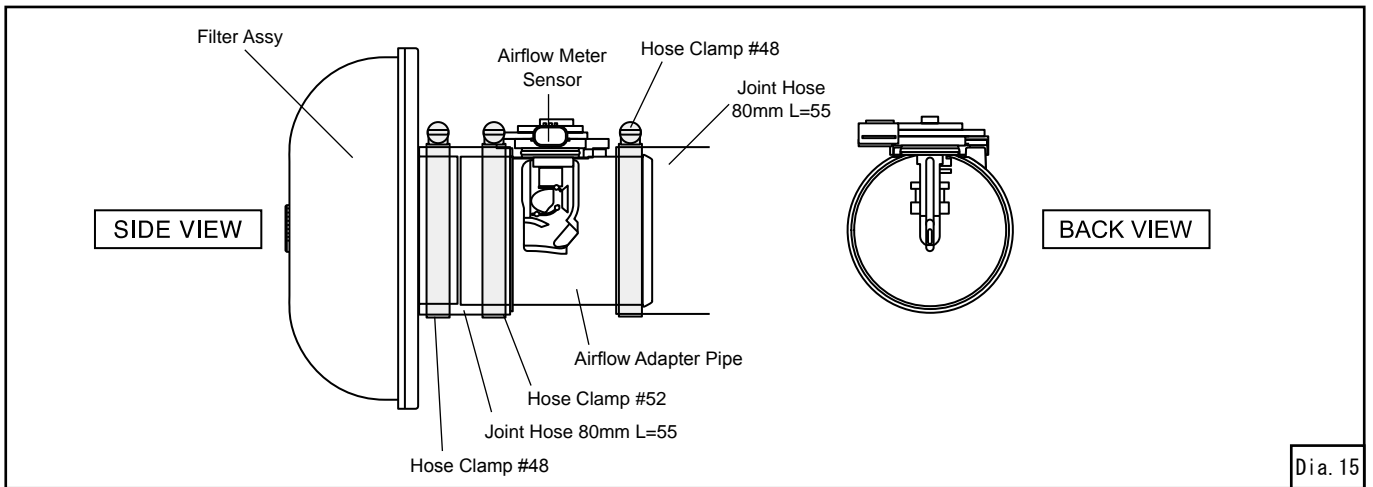


(9) Secure the heat insulator using 2 supplied clips. (Dia. 14)



(10) Assemble the components as illustrated in Diagram 15. Ensure that the factory airflow meter sensor's factory O-Ring is seated correctly, while taking caution that it does not get pinched in the airflow adapter pipe.

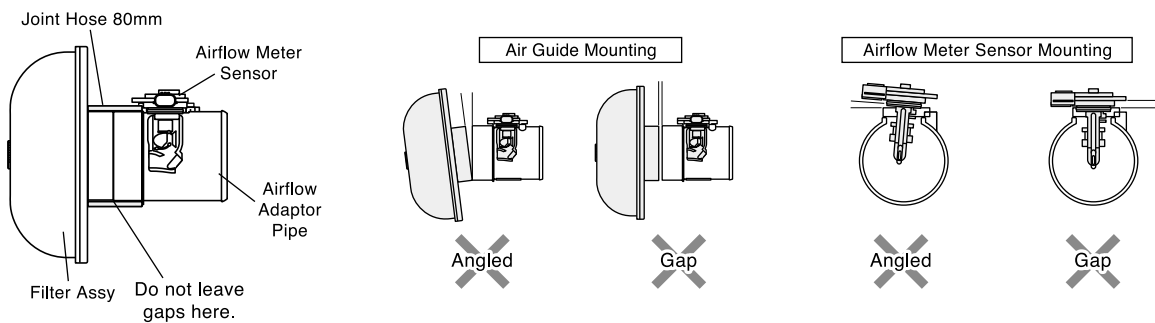
Tighten with the supplied M4 screws. Do not over-tighten. (Tightening torque: 2.0~3.0 N·m {0.2~0.3 kgf·m}). (Dia. 15, 17)



**⚠ CAUTION**

To avoid engine malfunction or damage, please install the airflow meter sensor, the filter assy, and the airflow adapter pipe correctly.

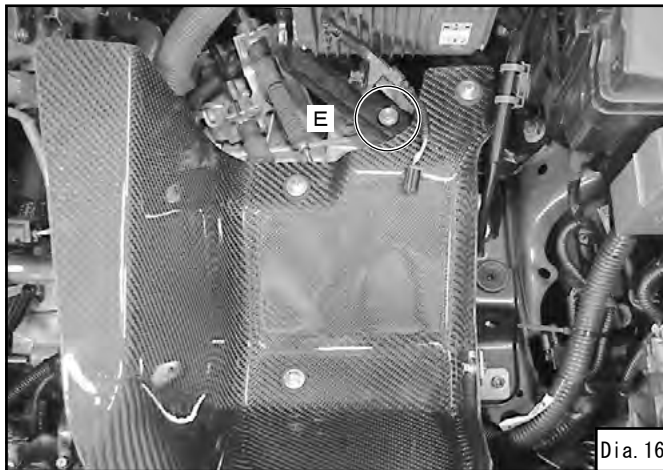
Mount the filter assy and the airflow adapter pipe with no gaps.



**⚠ CAUTION**

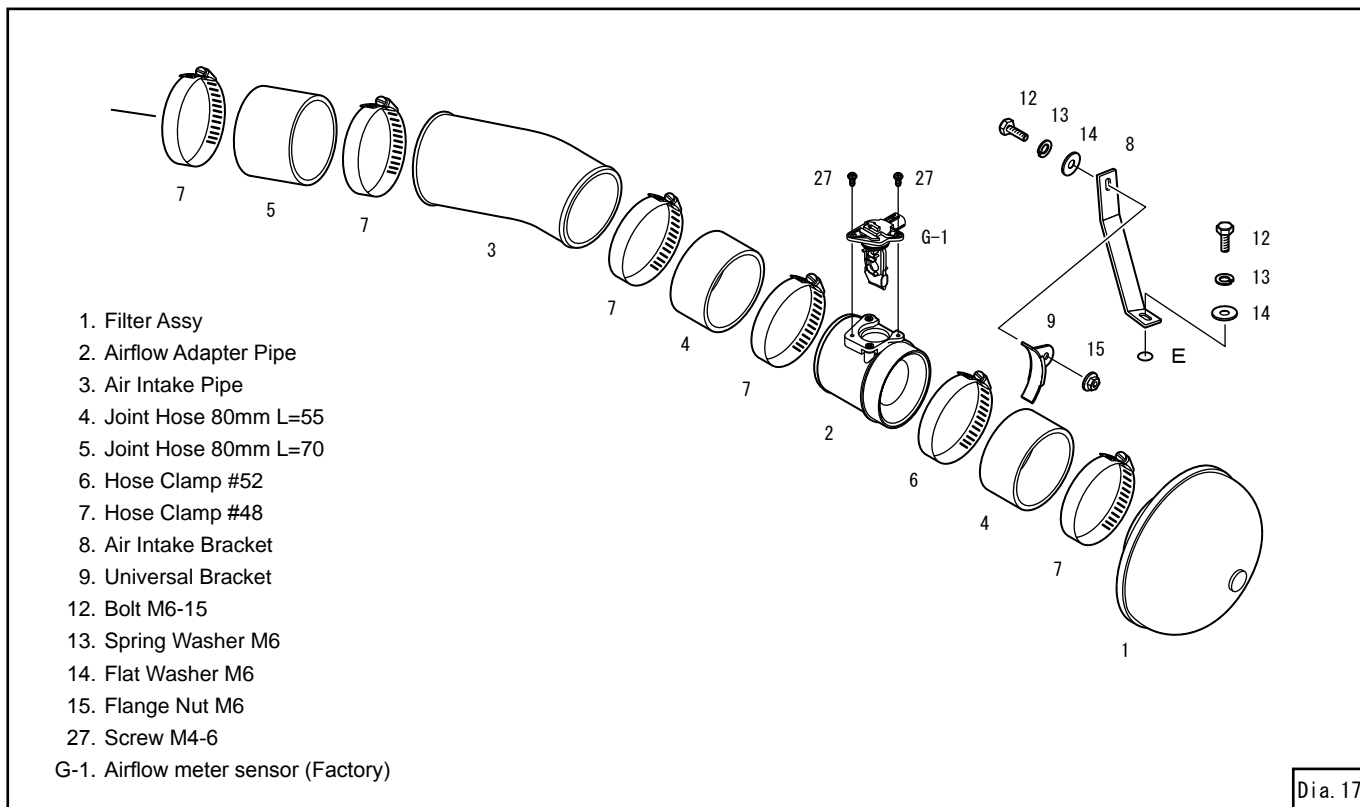
To avoid engine malfunction or damage, please do not disassemble the airflow adapter pipe.

(11) Remove the bolt from "E" and temporarily install the air intake bracket. (Dia.16, 17)

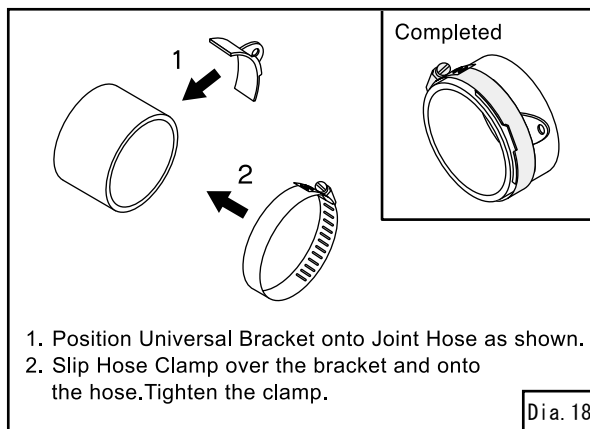


Dia. 16

(12) Temporarily assemble the kit parts. (Dia. 16, 17)



Dia. 17



Dia. 18

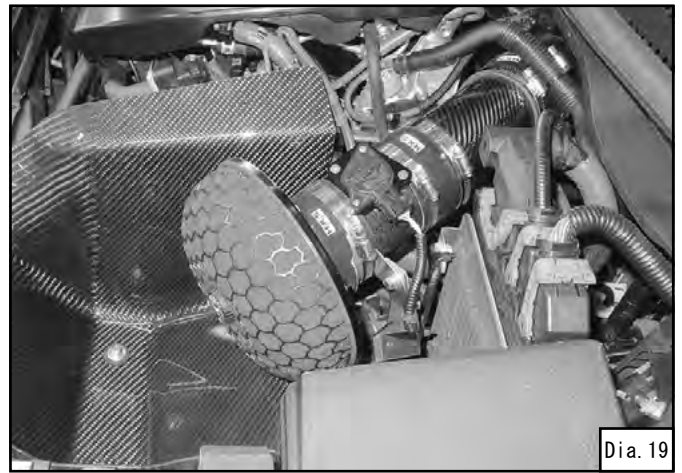


(13) Position the assembly to the vehicle, avoiding unnecessary contact with other parts of the vehicle. Once the position is determined, secure the assembly to the vehicle using the supplied hose clamps and bolts.

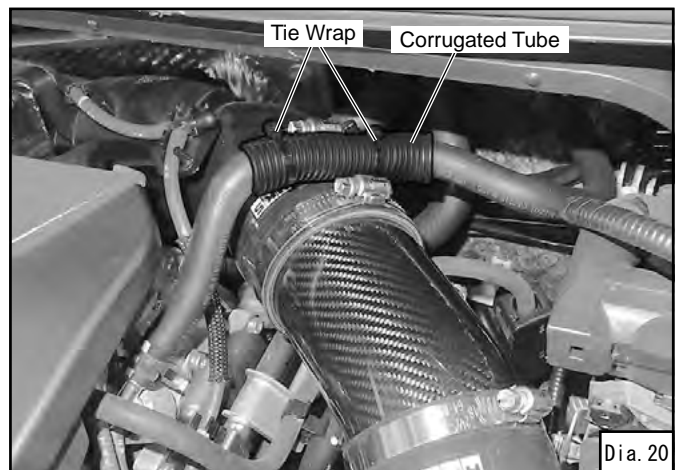
Do not over-tighten the hose clamps and bolts. (Dia. 19)

**ADVICE:**

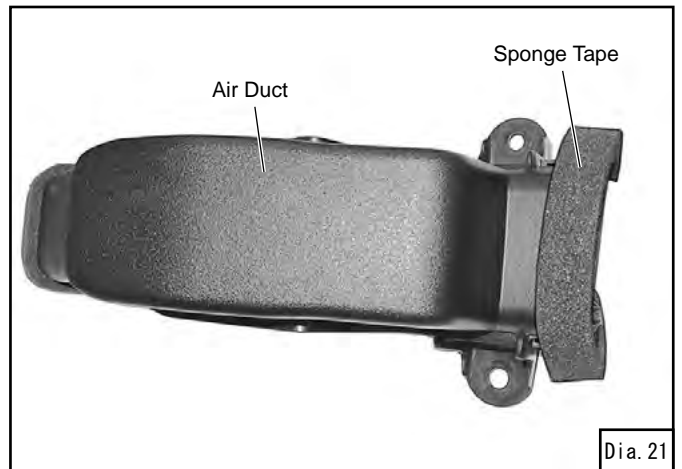
Use of proper tools can help avoid over-tightening of hose clamps. (Screw drivers are recommended. Do not use boxed wrenches since they tend to use more force.) If over-tightened, the air cleaner may bend or become damaged. (Tightening torque: 2.0~3.0 N-m {0.2~0.3 kgf-m})



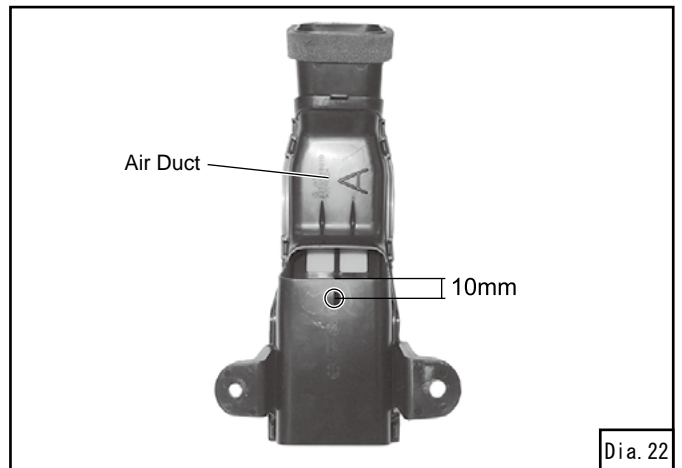
(14) Wrap the corrugated tube around the factory hose and fix it with a tie wrap (L=150). (Dia. 20)



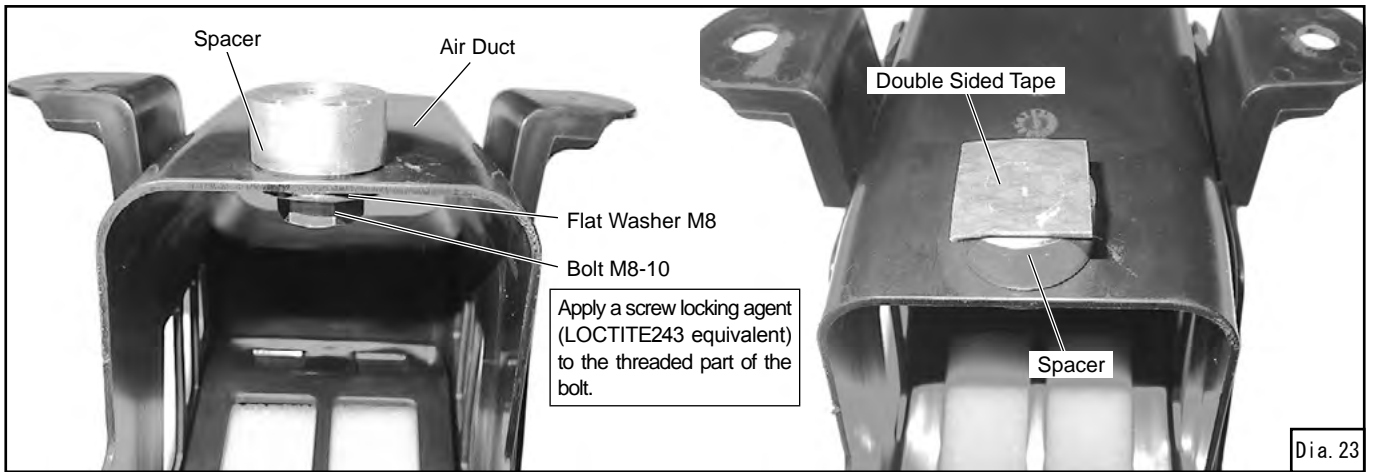
(15) Attach the sponge tape to the factory air duct. (Dia. 21)



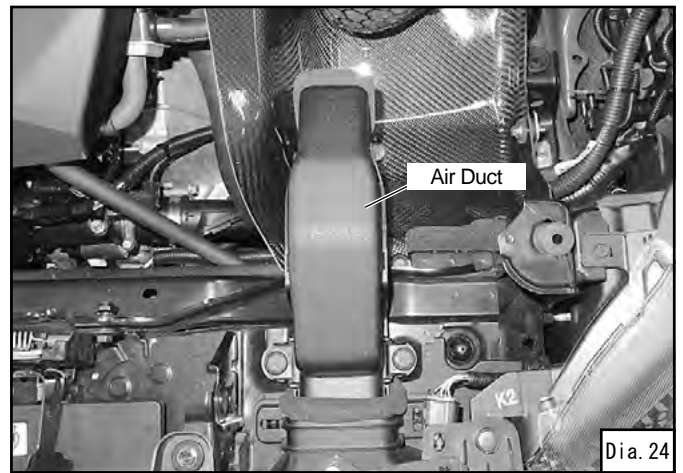
(16) Drill a 9mm hole in the air intake duct as shown in the diagram 22. (Dia. 22)



(17) Install the spacer to the hole of air duct and attach the double sided tape to the spacer. (Dia. 23)



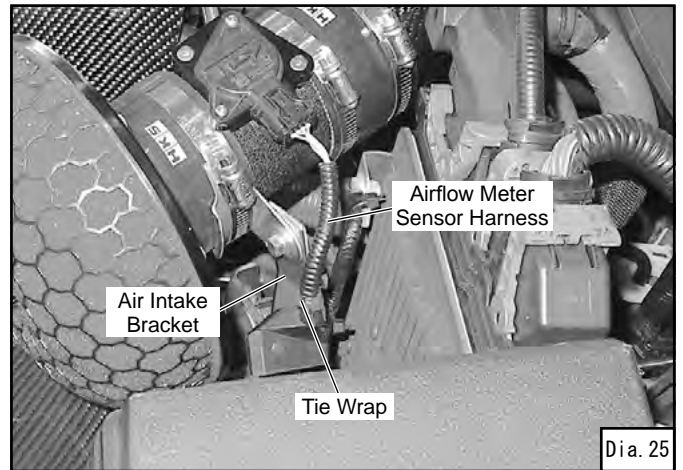
(18) Reinstall the air duct using factory clips. (Dia. 24)  
Degrease the place where the double sided tape is applied.



(19) Reconnect the airflow meter sensor connector.

(20) Secure the airflow meter harness to the air intake bracket with a tie wrap (L=150). (Dia. 25)

(21) Reconnect the negative terminal to the vehicle's battery.



## CONFIRMATION AFTER INSTALLATION

Check the following after the installation process is complete.

(1) Check the following before starting the engine:

- Make sure all pipes and hoses are routed and connected correctly.
- Make sure all hose clamps are tightened.
- Make sure the negative cable terminal is securely attached to the battery.
- Make sure all bolts and nuts are tightened.
- Make sure all installed components do not come in contact with other parts.

(2) Start the engine and check the following:

- Make sure air is not leaking.
- Make sure the RPM rises smoothly after revving the engine 2-3 times while in neutral.
- Make sure the installed parts are not hitting each other.
- Make sure there are no issues idling.
- Make sure there are no loose parts after the engine is stopped.

## MAINTENANCE

Proper daily maintenance of this product is necessary in order to maintain the safety, reliability, and function of this product.

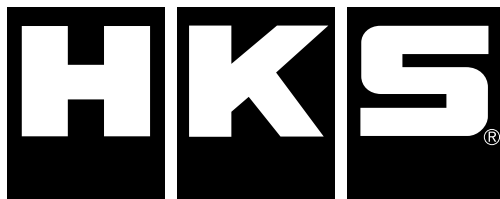
Maintenance is the responsibility of the driver/owner.

- If work needs to be performed outside the scope of this manual, consult a professional.
- If the vehicle becomes damaged, have the repairs performed by a professional.
- If you experience abnormal noises, scents, or vibrations from the vehicle while driving, reference the vehicle's Owner's Manual.
- If this product is ever sold, please give this Instruction Manual to the new owner.
- When removing this product from the vehicle, please consult a professional.
- Although clear paint is applied for product protection, storage under direct sunlight for a long time may accelerate deterioration of this product.  
Avoid direct sunlight as much as possible.
- Regularly check for loose bolts and nuts and overall integrity of the product.
- If this product is damaged or deformed due to an accident or contact, repair or remove it immediately.
- When washing the vehicle, do not splash a large amount of water from the front of the vehicle for a long time.

Replace the air filter element at regular intervals:

(Recommended) Replace every 3,000~5,000km/2,000-3,200miles or every 3~6 months.

Replacement air filter elements are sold separately.



**HKS Co.,Ltd.**

7181 Kitayama, Fujinomiya, Shizuoka 418-0192, JAPAN

<http://www.hks-power.co.jp/en/>

禁無断複写・転載  
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.